

五重相伝のご案内

平成22年10月25日(月) 入行～10月29日(金) 満行

五重相伝授者募集
募集期間(平成22年5月1日～8月31日)



「三河白道絵図」 柏心寺蔵
(平成十三年五重相伝記念掛軸)



浄土宗
松林山 宝樹院

柏心寺

五重相伝とは何？

「五重相伝」は浄土宗で一番重要な行事・法要です。

参加者は、柏心寺に5日間にわたって通っていただき、浄土宗の開祖法然上人をはじめ、二祖聖光上人、三祖良忠上人等の書物をテキストにして、初重・二重・三重・四重・第五重と五つの順序にしたがって浄土宗の教えの奥義（お念仏の教え）をわかりやすく、五段階にわけて相伝（お伝え）する特別講習会を「五重相伝」といいます。

浄土宗の寺の檀信徒の皆様は一生に一度は必ず受けていただきたい講習会です。

お念仏の教えは、阿弥陀様の本願に始まり、お釈迦様、中国唐時代の善導大師から日本の法然上人へと受け継がれてきました。

そこで五重相伝の参加者には阿弥陀様からの教えを受け継いだ証明（血脈）が授与されます。即ち、五重相伝修了者には「誉号戒名」が授与されるのです。

五重

量譽

◀ 五重相伝修了者の巻物



◀ 阿弥陀二十五菩薩来迎図

念仏の行者のもとに来迎する阿弥陀仏の姿を描いた図。飛雲の描写が見事で、速やかな来迎を願った鎌倉時代の人々の願望を物語っており、通称「早来迎図」と呼ばれています。

五重相伝では何をやるのですか？

五重相伝の目的は、5日間にわたって「^{かんかい}勸誡」(お説教)を聞いたり、お念仏や^{らいはい}礼拝という行(おつとめ)をすることによって、浄土宗の教えを体得していただくことです。

- ① 勸誡によって浄土宗の教えを学ぶ
- ② お念仏・礼拝・おつとめの実践によって往生浄土の教えを体得する。
- ③ お念仏の信仰を得て、日々の生活が「明るく、正しく、清く」になっていく。

五重相伝の期間中、具体的には、お話しを聞くこと(勸誡)や勤行(おつとめ)、回向、礼拝を主にします。

柏心寺に朝8時30分に集合、昼食をはさんで午後4時頃まで修行していただくのが、五重相伝です。

何故、5日間もかかるのですか？

この多忙なる時節に5日間も寺に通って、お話しを聞いたり、お念仏や礼拝の修行をするのは無駄なことのように思われる方もおられると思います。

しかし、長い一生において僅か5日間の修行によって、お念仏の教えを体得し、人生の心の安らぎをつかむことができるとなれば短かい期間といえます。

また、華道・茶道などの免許皆伝を得るには長年の修行が必要となります。五重相伝を終了すると、「往生まちがいなし」という巻物が授与されるのです。

五重相伝は単に知識を得るために受けていただくものではありません。

初重から第五重まで、五つの重要な教えを順序だててお伝えをし、勧誡と勤行とが組みあわされて、往生浄土が身体で理解できるようになっています。

どうぞ、お誘いあって、わずか5日間の五重相伝にご参加いただきたいと存じます。5日間の海外旅行の予定を「人生修養学校」短期入学のつもりでご準備下さい。

≡ 五重相伝の修行はつらいのでは？ ≡

五重相伝の修行は体力的、肉体的、精神的につらいものではありません。お年寄りの方でもご参加できるように配慮されていますのでご安心下さい。適時に休憩があり、また、座ることができない方のためには、椅子も用意してあります。服装も和服・洋服どちらでもよく、動きやすいものをお召し下さい。

≡ 最後にもう一度 おすすめ ≡

今回の柏心寺の五重相伝は、9年ぶりの開催です。5日間、お念仏の教えをいただく人達が一緒にさまざまな修行をすることによって、仏教徒としての正しい生活が確立し、自然にお念仏が称えられるようになっていきます。

昨今、心の時代といわれていますが、現代人の多くは、何を心のささえ、人生の依り所にしていいのかわからなくなっています。そんな中で、五重相伝を受けることによって、より充実した人生が約束されます。

ご夫婦、ご親戚、ご友人、働き盛りの方、子育てにお悩みの方、今回の五重相伝開催という勝縁に、万障お繰り合わせの上、一人でも多くの皆様にご参加下さいますよう、おすすめ申し上げます。

何とぞ、よろしく、ご支援・ご協力をお願いします。

合 掌

① 五重相伝参加のご案内

今回の五重相伝は9年ぶりの開催です。何かとご多用のところ五日間お寺に通っていただくこととなりますが、この浄土宗最高の法要に参加できることは無上の喜びかと存じます。この機会にご年配の方は勿論のこと、青壮年の皆様も、また、ご夫婦そろってご参加下さいますようご案内申し上げます。

② 五重相伝要項

【日時】 平成22年**10月25日(月)～10月29日(金)**

※10月24日 夜7:00～ 前行説明会

午前9時～午後4時半 (29日は午後2時まで)

【会場】 柏心寺『本堂・サラナホール』

【勸誡師】 牧 達 玄 上 人 (滋賀県草津市 西方寺住職)

【回向師】 小笠原 一博 上人 (総本山 知恩院 勢至堂内勤務)

【冥加料】 (参加費) **60,000円**

〔五重の巻物・袈裟・数珠・浄衣・経本・昼食代・祝膳・記念写真〕
寺院方への謝礼・宿泊・交通費、手伝方への謝礼・通信事務費

五重相伝満行の日(10月29日)には総本山知恩院より下付されます巻物を授与いたします。

そこには、修了者の「誉号戒名」が記されています。

【定員】 **80名**

③ お申し込み方法

申込書提出 申込書に冥加料(参加費) **60,000円**を添えて柏心寺にお申し込み下さい。

申込期間 **5月1日～8月31日**
定員80名になり次第しめきります。

~~~~~  
**必需品** 筆記用具、ノート

**服装** 動きやすいもので和服・洋服どちらでもよい。

**その他** 足や腰の悪い方のためにイスをご用意します。  
~~~~~

『五重相伝』 日程表

日	初 日	2 日 目	3 日 目	4 日 目	最 終 日		
時	10月25日(月)	10月26日(火)	10月27日(水)	10月28日(木)	10月29日(金)		
8:30	受 付	受 付	受 付	受 付	受 付	8:30	
9:00	入 行 式	朝のおつとめ	朝のおつとめ	朝のおつとめ	要偈道場	9:00	
9:30	諸 注 意	勸 誠④	勸 誠⑧	勸 誠⑪		休 憩	9:45
10:00	(開 白) 朝のおつとめ						10:30
10:30	休 憩	休 憩	休 憩	休 憩	10:45		
11:00	勸 誠①	勸 誠⑤	勸 誠⑨	勸 誠⑫	密室道場	11:00	
11:45	半 齋	半 齋	半 齋	半 齋		12:00	
12:00	昼 食	昼 食	昼 食	昼 食		12:30	
12:50	昼のおつとめ	昼のおつとめ	昼のおつとめ	昼のおつとめ	休 憩	1:00	
1:00	勸 誠②	勸 誠⑥	勸 誠⑩	勸 誠⑬	お礼礼拝	1:20	
1:30					祝 宴	2:00	
2:00	休 憩	休 憩	夕のおつとめ	休 憩	解 散	2:10	
2:30						2:40	
3:00	勸 誠③	勸 誠⑦	記念写真	勸 誠⑭		血 誓 式	3:00
3:30	夕のおつとめ	夕のおつとめ	剃 度 式 (おかみそり)	夕のおつとめ	4:00		
4:00					4:15		

※都合により多少の変更が生じる場合があります。
 ※10月24日夜7:00～前行説明会があります。